## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

04-348674

(43)Date of publication of application: 03.12.1992

(51)Int.CI.

HO4N 5/225 HO4N 5/073

(21)Application number: 03-151019

(71)Applicant:

SONY CORP

(22)Date of filing:

27.05.1991

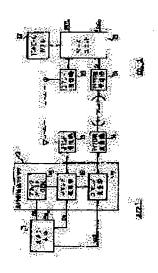
(72)Inventor:

**NISHIMURA YOSHIICHI** 

#### (54) CAMERA CONTROLLER

#### (57) Abstract:

PURPOSE: To attain stable gain lock and to attain 2-way communication of a command signal when a camera and a CCU are interconnected in a radio wave CONSTITUTION: A command signal is transmitted in a radio wave by using a transmitter 23 and a receiver 13 from a CCU 2 to a camera 1. The video camera 1 is provided with a means 17 superimposing additional information for a blanking period of a camera output signal transmitted form the video camera 1 to the CCU 2. The camera output with the additional information superimposed thereon transmitted to the CCU 2 via a radio channel. The CCU 2 is provided with a synchronization video signal generating circuit 30 generating the video signal synchronously with the reference video signal from the received camera output. Moreover, the CCU 2 is provided with a means 40 extracting the additional information sent from the video camera 1.



#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

#### (19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平4-348674

(43)公開日 平成4年(1992)12月3日

(51) Int.Cl.\*

識別記号

FI

技術表示箇所

H04N

5/225

F. 9187-5C

庁内整理番号

5/073

A 9070-5C

審査請求 未請求 請求項の数1(全 5 頁)

(21)出願番号

**特願平3-151019** 

(22)出願日

平成3年(1991)5月27日

(71)出願人 000002185

ソニー株式会社

東京都品川区北品川6丁目7番35号

(72)発明者 西村 芳一

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニ

一株式会社内

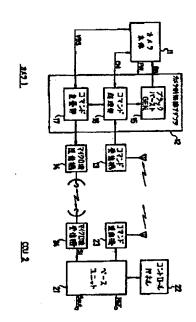
(74)代理人 弁理士 佐藤 正美

#### (54)【発明の名称】 カメラコントロール装置

#### (57)【要約】

【目的】 カメラとCCU間を無線で接続する場合において、安定にゲンロックをかけると共に、コマンド信号の双方向通信を可能にする。

【構成】 CCU2からカメラ1に、コマンド信号を送信機23及び受信機13を用いて無線で送信する。ビデオカメラ1に、このビデオカメラ1からCCU2に送るカメラ出力信号のブランキング期間に、付加的な情報を重量したカメラ出力信号を無線チャンネルを介してCCUに送信する。CCU2には、受信したカメラ出力から基準ビデオ信号に同期したビデオ信号を生成する同期ビデオ信号形成回路30を設ける。また、CCU2には、ビデオカメラ1から送られてきた付加的な情報を抽出する手段40を設ける。



1

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ビデオカメラと、前記ビデオカメラに無線チャンネルを介して制御信号を送信すると共に、前記ビデオカメラからのカメラ出力信号を無線チャンネルを介して受信するカメラコントロールユニットとを備え、前記ビデオカメラには、このビデオカメラから前記カメラコントロールユニットに送るカメラ出力信号のブランキング期間に、付加的な情報を重畳する手段が設けられ、前記カメラコントロールユニットには、受信したカメラ出力から基準ビデオ信号に同期したビデオ信号を生成する同期ビデオ信号形成回路が設けられると共に、前記ビデオカメラから送られてきた付加的な情報を抽出する手段が設けられてなるカメラコントロール装置。

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】この発明は、制御信号及びカメラ 出力の伝送が無線チャンネルによってなされるピデオカ メラのコントロール装置に関する。

[0002]

【従来の技術】放送局用のカメラは、カメラ本体とは別体のカメラコントロールユニット(以下CCUと称する)により、絞り等が制御されると共に、前記カメラ出力信号が外部基準ビデオ信号に同期したものとなる(いわゆるゲンロックがかかる)ように制御される。

【0003】カメラ中継においては、通常は、もっぱらトライアックスなどのケーブルによりビデオカメラとCCUとの間が接続されているが、使用情況によってはケーブルで接続することが困難である場合がある。そのような場合には、無線通信で、カメラとCCU間が接続される。

【0004】この場合に、カメラ出力であるビデオ信号のカメラからCCUへの伝送は、マイクロ波回線を使用して送受信している。一方、CCUからカメラに供給する制御コマンドは、音声用の連絡無線回線を使用して送受信されている。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】ところで、カメラとC CU間を無線で接続するカメラコントロールシステムの 場合には、カメラとCCU間をケーブルで接続する場合 に比べて以下のような問題点があった。

【0006】ビデオカメラとCCUとをケーブルで接続する場合には、CCUからカメラに制御コマンドを伝送すると共に、カメラからCCUに、カメラの絞りの状態などのカメラ状態信号や、撮影者がCCU側を呼び出すコールコマンドなどのコマンドを伝送することができるようにされている。すなわち、カメラとCCU間が有線で接続されている場合には、コマンド信号は双方向伝送ができるようにされている。

【0007】ところが、従来、ビデオカメラとCCUと を無線回線を介して接続する場合には、上述したよう 50 に、コマンド伝送は、CCUからカメラ側への一方向のみであって、上記のカメラ状態信号やコールコマンド等を無線回線でカメラからCCUに送ることができなかった。

【0008】また、制御コマンドの送受信用の無線回線は、音声用の連絡無線回線を使用するものであるので、この無線回線を通じてゲンロックのための基準信号をカメラ側に送信した場合、ゲンロックが外乱に対して非常に弱かった。その理由としては、従来の音声連絡無線回線を使用してゲンロック用制御信号を伝送することによりゲンロックシステムでは、ドップラーシフトに対して非常に弱く、また、ロックレンジが狭く、さらには、位相ジッタが多いことが挙げられる。したがって、カメラとCCU間をケーブルで接続する場合に比べて出力ビデオ信号のゲンロックが不安定であった。

【0009】この発明は、以上の点にかんがみ、カメラとCCU間を無線で接続する場合においても、安定にゲンロックがかかった出力ビデオ信号を得ることができると共に、コマンド伝送をカメラとCCU間で双方向に行うことができるカメラコントロール装置を提供することを目的とする。

[0010]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため、この発明よるカメラコントロール装置は、後述の実施例の参照符号を対応させると、ピデオカメラ1と、前記ビデオカメラ1に無線チャンネルを介して制御信号を送信すると共に、前記ビデオカメラ1からのカメラコントロールユニット2とを備え、前記ビデオカメラ1には、このピデオカメラ1から前記カメラコントロールユニット2に送るカメラ出力信号のプランキング期間に、付加的な情報を重量する手段17が設けられ、前記カメラコントロールユニット2には、受信したカメラ出力から基準ビデオ信号に同期したビデオ信号を生成する同期ビデオメラから送られてきた付加的な情報を抽出する手段40が設けられてなる。

[0011]

【作用】上記の構成においては、カメラ出力信号に対するゲンロック制御はカメラコントロールユニット2において行われる。したがって、カメラコントロールユニット2からは基準ビデオ信号REFに同期した安定な出力ビデオ信号Sout が得られる。

【0012】カメラ1からのコマンド信号やカメラ状態信号などの付加的な情報は、カメラ出力のブランキング期間に重畳されてカメラコントロールユニット2に送信される。これにより、制御コマンドについては、カメラ1とカメラコントロールユニット2間で双方向通信が行えることになる。

50 [0013]

【実施例】図1は、この発明によるカメラコントロール 装置の一実施例の構成のプロック図を示している。

【0014】同図において、1はビデオカメラ、2はC CUである。ビデオカメラ1は、カメラ本体11と、カ メラ側無線アダプタ12と、コマンド受信機13と、カ メラ出力をCCU2に送信するためのマイクロ波送信機 14とからなる。カメラ側無線アダプタ12へはカメラ 本体11から電源PWが供給される。このカメラ側無線 アダプタ12は、プラックパースト発生器15と、コマ ンド処理部16と、コマンド重量部17とを備えてい 10

【0015】CCU2は、ベースユニット21と、コン トロールパネル22と、コマンド送信機23と、カメラ 1のマイクロ波送信機14からの送信信号を受信するマ イクロ波受信機24とからなっている。

【0016】CCU2のコマンド送信機23は、ペース ユニット21からのカメラ制御コマンド及び後述するよ うに基準ビデオ信号REFに対するカメラ出力の1フレ ーム当たりのラインずれを示すフレーム誤差∆Vを例え ばSSB変調してカメラ1 餌に送信する。

【0017】カメラ1のコマンド受信機13は、これを 受信して復調し、その復調出力を無線アダプタ12のコ マンド処理部16に送る。コマンド処理部16は、CC **U2からのコマンドをデコードし、デコードしたコマン** ドをカメラ本体11に送る。カメラ本体11は、このコ マンドを受けて対応する制御を行う。また、コマンド処 理部16は、前記ラインずれΔVをブラックバースト発 生器15に送る。

【0018】ブラックパースト発生器15は、同期信号 及び色同期信号としてのバースト信号からなるブラック 30 パースト信号BBを発生する。そして、このブラックバ ースト発生器15は、コマンド処理部16からのフレー ム誤差ΔVを受けたときは、これに基づいたブラックパ ースト信号BBを発生する。したがって、この例の場 合、プラックパースト信号BBは、CCU2から得られ るゲンロックされた出力ビデオ信号の垂直同期信号にほ ぼ同期する。

【0019】ブラックパースト発生器15からのブラッ クパースト信号BBは、カメラ本体11のゲンロック用 ブラックバースト信号の入力端子に供給される。カメラ 40 本体11は、このブラックパースト信号BBに基づいた カメラ出力のビデオ信号VBSを出力する。このビデオ 信号VBSは、無線アダプタ12のコマンド重量部17 に供給される。

【0020】また、カメラ本体11は、コマンドを受け た結果の状態を示す状態信号をコマンド処理部16に返 す。そして、コマンド処理部16は、この状態信号をコ マンド重畳部17に供給する。コマンド重畳部17は、 この状態信号をビデオ信号VBSの例えば垂直ブランキ

ッチを押したときには、コマンド処理部16からはコー ルコマンドがコマンド重畳部17に供給され、このコー ルコマンドがビデオ信号VBSの垂直プランキング期間 に重畳される。

【0021】このコマンド重畳部17からの信号は、マ イクロ波送信機14に供給され、マイクロ波信号に変調 されてCCU2に送信される。CCU2のマイクロ波受 信機24は、この信号を受信し、復調し、ベースユニッ ト21に送る。

【0022】ペースユニット21は、例えば図2に示す ような構成を有している。すなわち、ベースユニット2 1は、マイクロ波受信機24で受信したカメラ出力から 基準ビデオ信号に同期したビデオ信号を生成する同期ビ デオ信号形成回路30と、ビデオカメラ1から送られて きた付加的な情報を抽出するコマンド抽出回路40と、 カメラ1 側に送る基準ビデオ信号REFとカメラ出力ビ デオ信号VBSとのフレーム誤差ΔVを生成する位相比 較回路50と、カメラ1に送るコマンドをエンコードす るコマンドエンコーダ60とを備えている。

【0023】同期ビデオ信号形成回路30は、A/Dコ ンパータ31と、2フィールドメモリを有するメモリ装 置32と、D/Aコンパータ33と、ビデオ信号中の同 期信号及びカラーバースト信号を検出する信号検出回路 34及び36と、書き込みクロック発生回路35と、読 み出しクロック発生回路37とからなっている。

【0024】そして、マイクロ波受信機24からのカメ ラ出力ビデオ信号Siは、A/Dコンパータ31でデジ タル信号に変換され、メモリ装置に32に書き込まれ

【0025】また、このとき、マイクロ波受信機24か らのカメラ出力ビデオ信号Siは、信号検出回路34に 供給されて、このビデオ信号Siから同期信号及びカラ ーパースト信号が検出される。検出された同期信号及び カラーパースト信号は書き込みクロック発生回路35に 供給される。書き込みクロック発生回路35は、これら のビデオ信号SI中の同期信号及びカラーバースト信号 に同期した書き込みクロックを発生する。この書き込み クロックは、A/Dコンパータ31に供給されると共 に、メモリ装置32に供給される。こうして、メモリ装 置32への書き込みは、信号Si中の同期信号及びカラ ーバースト信号に同期した書き込みクロックによりなさ

【0026】一方、基準ビデオ信号REFがこのベース ユニット21の信号検出回路36に供給される。この信 号検出回路36は、基準ビデオ信号REFから同期信号 及びカラーバースト信号を検出する。検出された問期信 号及びカラーバースト信号は読み出しクロック発生回路 37に供給される。この読み出しクロック発生回路37 は、基準ビデオ信号REF中の同期信号及びカラーパー ング期間に重量する。また、例えば撮影者がコールスイ 50 スト信号に同期した読み出しクロックを発生する。この 読み出しクロックは、D/Aコンパータ33に供給され ると共に、メモリ装置32に供給される。こうして、メ モリ装置32からのビデオ信号の読み出しは、基準ビデ オ信号REF中の同期信号及びカラーパースト信号に同 期した読み出しクロックによりなされる。したがって、 D/Aコンパータ33から得られる出力ビデオ信号Sou t は、基準ビデオ信号REFに同期した(ゲンロックが かかった) 信号となる。

【0027】また、マイクロ波受信機24からのカメラ れると共に、信号検出回路34からの同期信号が供給さ れる。このコマンド抽出回路40は、前記同期信号から 垂直プランキング期間に重畳されたカメラ1からのコマ ンド信号のゲート信号を形成し、ビデオ信号Siからコ マンド信号などの付加的な信号を抽出する。抽出された コマンド信号等はコントロールパネル22に供給され、 例えば、カメラ1の状態チェックのための表示やコール コマンドに対応したコール表示などがディスプレイに表 示される。

【0028】この場合、カメラ出力ビデオ信号Siと、 基準ビデオ信号REFとは非同期であるが、同期ビデオ 信号形成回路30の信号検出回路34によりカメラ出力 ビデオ信号Siの同期信号が検出され、その同期信号か らカメラ1からのコマンド抽出用のゲート信号を形成す るので、垂直プランキング期間に重畳されたカメラ1か らのコマンドは確実に抽出することができる。

【0029】また、この例の場合、メモリ装置32に は、2フィールド分のメモリが備えられているので、カ メラ出力ビデオ信号Siと、基準ビデオ信号REFとの 間の、最大で1フィールド分の位相ずれに対しては、駒 30 双方向通信が可能になる。 落し等をすることなくゲンロックした出力ビデオ信号S out が得られる。しかしながら、1フィールド分以上の 位相ずれが両者にあったときには、1フィールド分のビ デオ信号が欠落してしまう。この例では、このような事 態を避けることができるように、信号Siと基準ピデオ 信号REFのフレーム誤差AVを制御コマンドとして送 信するようにしている。

【0030】すなわち、信号検出回路34からのカメラ 出力ビデオ信号の垂直同期信号と、信号検出回路36か らの基準ビデオ信号REFの垂直同期信号とが位相比較 40 回路50に供給され、両者が位相比較される。そして、 この位相比較回路50からは、両ビデオ信号が1フレー ム当たり何ラインずれているかを内容とするフレーム誤 **差 A V が得られ、これがコマンドエンコーダ 6 0 に供給** される。そして、このコマンドエンコーダ60でエンコ ーダされたフレーム誤差ユVがVHF送信機23に供給 され、SSB変調されてカメラ1側に送信される。

【0031】コントロールパネル22からの制御コマン ドも同様にしてコマンドエンコーダ60を介してVHF 送信機23に供給され、カメラ1に送信される。

【0032】カメラ1の無線アダプタ12では、前述し たように、コマンド処理部でフレーム誤差△Ⅴがデコー ドされ、このフレーム誤差ΔVがプラックパースト発生 器15に供給されて、ブラックパースト信号BBがCC U2個の基準ビデオ信号REFの同期信号とほぼ位相が 合うようになされる。

【0033】以上のようにして、この発明によれば、C CUとカメラ間を無線で接続するシステムにおいて、安 定にゲンロックがかかった出力ビデオ信号Sout が得ら 出力ビデオ信号Siは、コマンド抽出回路40に供給さ 10 れると共に、コマンド信号のカメラとCCUとの間の双 方向通信ができる。

> 【0034】なお、この発明は、カメラがゲンロック端 子を有せず、ゲンロックを掛けることができないもので ある場合にも適用可能である。また、CCUからカメラ に送信するフレーム誤差としては、上記の例のようなラ インずれだけでなく、水平同期信号間の位相ずれをも送 信するようにしても良い。

#### [0035]

【発明の効果】以上説明したように、この発明によれ ば、CCU側に基準ビデオ信号にカメラ出力ビデオ信号 を同期させる同期ビデオ信号形成回路を設けたので、制 御コマンドとしてゲンロックのための制御データをカメ ラ側に送って、カメラ側でゲンロック制御をする必要が ない。したがって、CCUからは安定にゲンロックがか かった出力ビデオ信号が得られる。

【0036】また、カメラからのコマンド信号などのC CUに送る付加的な信号は、カメラ出力ビデオ信号のブ ランキング期間に重畳して伝送するようにしたことによ り、無線によってもコマンド信号などの付加的な信号の

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】この発明によるカメラコントロール装置の一実 施例のプロック図である。

【図2】この発明におけるCCU2側の一実施例のプロ ック図である。

### 【符号の説明】

- 1 カメラ
- 2 CCU
- 11 カメラ本体
- 12 カメラ無線アダプタ
  - 13 コマンド受信機
  - 14 マイクロ波送信機
  - 15 ブラックパースト発生器
  - 16 コマンド処理部
  - 17 コマンド重畳部
  - 21 ペースユニット
  - 23 コマンド送信機
  - 24 マイクロ波受信機
  - 30 同期ビデオ信号形成回路
- *50* 32 メモリ装置

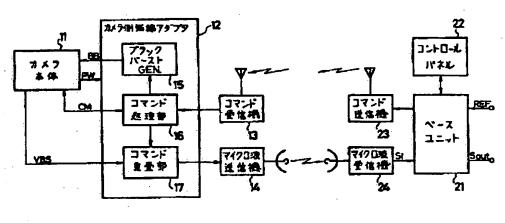
3 4 信号検出回路

40 コマンド抽出回路

50 位相比較回路

60 コマンドエンコーダ

[図1]



3X2 1

CCU 2

[図2]

